

うない通信 for 先端型

Vol.1

国立大学法人琉球大学 ジェンダー協働推進室 ニュースレター 2020年1月発行

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」に採択されました

この度、琉球大学は新たに文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」の採択を受けました。事業実施期間は今年度から令和6年度までの6年間です。

これまで本学では、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業」(平成24～26年度)、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」(平成27～令和2年度)の実施を通して、女性研究者の採用比率及び在職比率を高め、研究環境の整備や女性研究者の研究力向上を支援し、学内の男女共同参画の実現に向けて取り組むと共に、ダイバーシティへの理解促進を図ってきました。

本学の第3期中期目標・中期計画においても、ダイバーシティ推進は重点項目に位置付けられています。

1. 若手・女性・外国人等の研究者が能力を最大限に発揮できる柔軟な研究環境を整備する
2. 特に女性研究者の研究活動支援としてライフイベントと研究の両立を支援する
3. 指導的地位にある女性研究者数の増加に向けたキャリア支援の取組を強化する
4. 多様な人材が活躍できる環境を整備するとともに支援体制の充実・強化に取り組む
5. 女性の管理職割合を20%以上に高める

これらを踏まえて、平成29年度には「第3期中期目標・計画におけるダイバーシティ推進のための主要方策・重点項目について」を定め、大学の長期的な取組として女性研究者支援を謳っています。

第3期中期目標・計画における
ダイバーシティ推進のための
主要方策・重点項目

- ①女性研究者支援を中核とする多様な人材が活躍できる研究環境の整備・支援策の拡充
- ②特に女性が少ない自然科学系分野における女性研究者数・比率の向上
- ③上位職における女性研究者の積極的登用

「先端型」では、さらに全学的な意識改革と連携強化によって、女性を始めとする若手・外国人等の積極的採用・登用にも取り組みます。

目 標

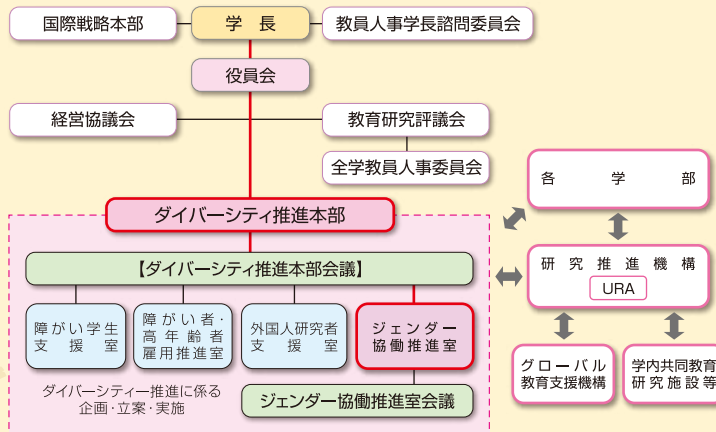
- I 女性教員の管理運営能力を高め、大学の中核への女性教員の参画を推進する。
- II 女性を含む若手研究者の在職率を高めるとともに、キャリアパスを整備する。
- III より広いダイバーシティ研究環境形成の観点から、グローバル人材を積極的に採用・登用する。

数値目標

- ◎女性研究者の採用比率 25%* ⇒ 28%
- ◎女性研究者の在職比率 19%* ⇒ 21%
- ◎女性研究者の
ポストアップ比率 17%以上(新規目標)
- ◎本務教員全体における
40歳未満の割合 20%以上(新規目標)

*特色型事業(H27-R2年度)における目標値

組織体制図



本事業は、これから策定される第4期中期目標・中期計画を見据えた、人材の多様性が求められる新たな時代の大学に相応しい取組となります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

* 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」取組の概要 *

女性教員対象の各種支援制度

*オーガナイザー養成支援

学内、学会、委員会等の企画や運営においてリーダーシップを発揮できる人材の育成を目的とし、女性教員自らがオーガナイザーとして企画・運営に携わる研究発表会やセミナー・シンポジウムの実施に係る費用の全額又は一部補助を含む事業の開催を支援します。

対象	女性教員(特任教員、特命教員は除く)
支援	招聘者の旅費・謝礼のほか、運営に係る経費
募集人数	若干名 ※令和元年度の募集は終了しました。

*国際学会派遣 +1 Visit

女性研究者の研究力と管理運営能力の向上を推進することを目的とし、国際学会等での研究成果発表のための渡航に合わせて、国際共同研究の推進や新たな研究ネットワークの構築、教育研究機関等の管理運営に関する先進的取組の調査を目的とした訪問を「+1 Visit」として旅程に加えた渡航に対し、支援します。

対象	教授・准教授・講師(特任教員、特命教員は除く)
支援	旅費及び学会参加費
募集人数	若干名 ※令和元年度の募集は終了しました。

*海外調査派遣制度

将来リーダーとして大学を牽引する人材を育成し、女性教員のキャリアアップ、上位職登用を推進することを目的とし、一定期間職務を免除し、海外の研究機関において研究及び大学運営に関する調査に専念できる環境を提供します。

対象	准教授・講師(特任教員、特命教員は除く)
支援	旅費、代替非常勤講師雇用に係る経費等
募集人数	若干名 ※令和2年度 利用者募集中

セミナー・研修等

*イクボス養成のためのセミナー

部下のキャリアやライフイベントを応援しながら組織としての成果を出しつつ、自らもワークライフバランスを実践する上位職(=イクボス)を育成するため、働き方改革やダイバーシティに関するセミナー等を実施します。

※令和2年2月13日開催

*メンタリングセミナー

新たに「マネジメントメンター」を配置したメンター制度を再整備し、メンタリングに関する研修や情報提供を行います。

※令和元年度は終了しました。

*LGBTQ等への理解促進を目的としたセミナー・シンポジウム

時代の変化に対応した多様な人材が協働する大学づくりを目指し、LGBTQ等への理解促進を含むSDGs(5.「ジェンダー平等を実現しよう」)の貢献に資する各種プログラムを実施します。

*人事マネジメント改革に向けた研修

新しい時代の大学における人事マネジメントの在り方について、大学の管理運営に携わる教職員を中心に見識や発想を豊かにする機会を提供します。

若手・外国人研究者への支援

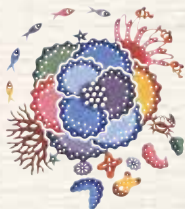
*若手研究者のキャリア支援

これまでに構築された従来のライフイベントに関する支援制度を、女性及び男性の若手研究者に対してもサポートを行えるよう再整備し、利用を促進します。

*外国人教員のキャリア支援

外国人教員が組織の一員として活躍するスキルを高めるために、研修の場を設けます。

事業及びセミナー等の詳細につきましては、随時ジェンダー協働推進室HPで発信していきます。



国立大学法人 琉球大学 ジェンダー協働推進室

Gender Equality Promotion Office, University of the Ryukyus

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地 大学本部1階 TEL:098-895-8675

E-mail:gender@acs.u-ryukyu.ac.jp URL:http://www.gender.jim.u-ryukyu.ac.jp/